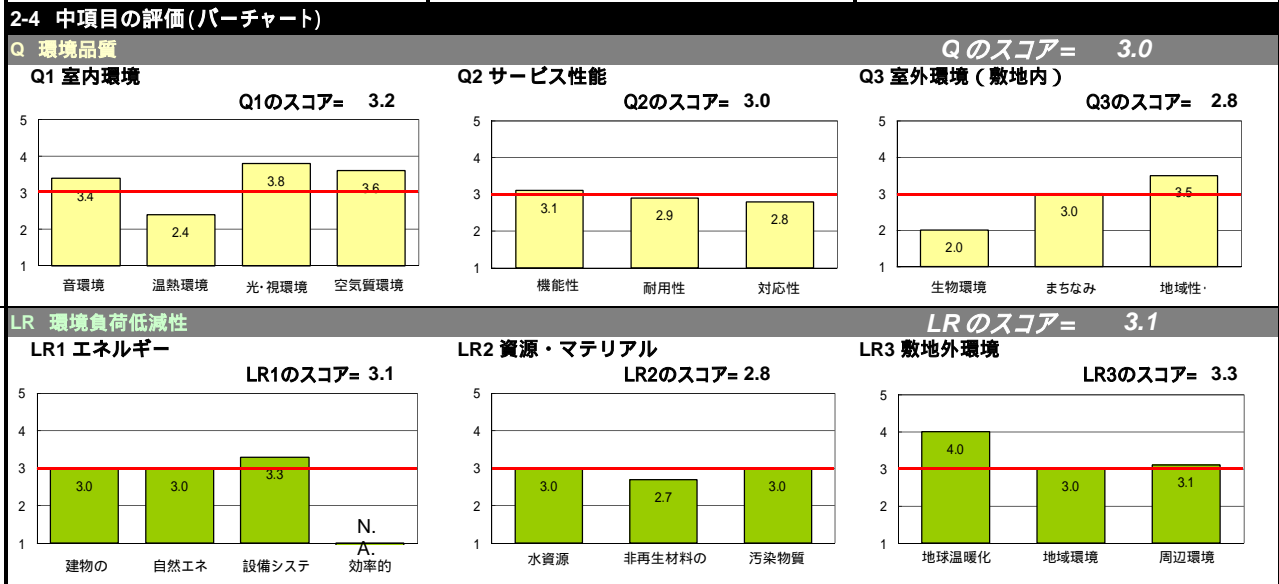
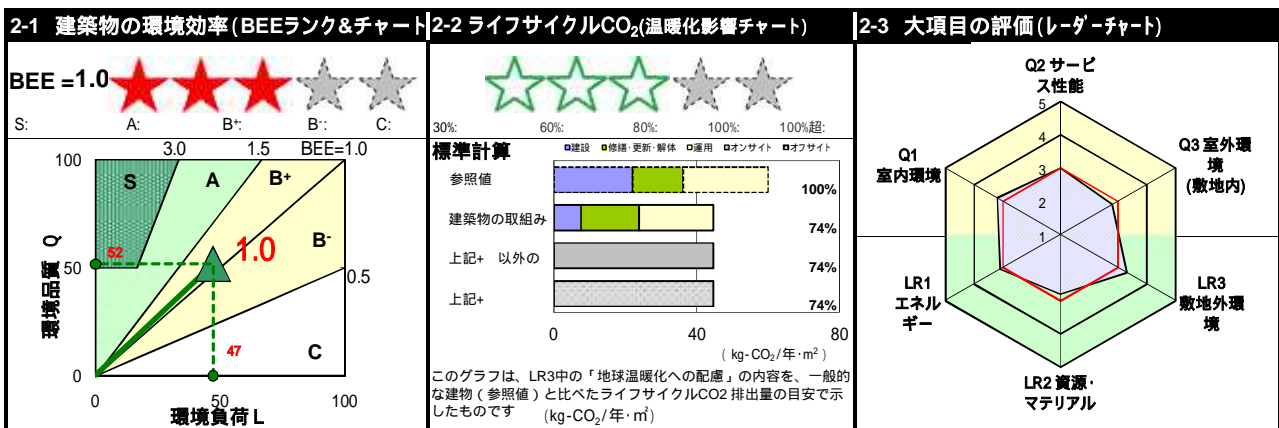


1-1 建物概要		1-2 外観	
建物名称	(仮称)プレシス古淵 新築工事	階数	地上5F
建設地	相模原市南区古淵2丁目2209番9	構造	RC造
用途地域	第一種住居地域、準防火地域	平均居住人員	152 人
気候区分	地域区分	年間使用時間	8,760 時間/年
建物用途	集合住宅	評価の段階	実施設計段階評価
竣工年	2014年9月 予定	評価の実施日	2013年7月2日
敷地面積	1,328 m <sup>2</sup>	作成者	(株)光和設計
建築面積	706 m <sup>2</sup>	確認日	2013年7月2日
延床面積	3,062 m <sup>2</sup>	確認者	(株)光和設計

外観パース等  
図を貼り付けるときは  
シートの保護を解除してください



### 3 設計上の配慮事項

総合	その他	
商業地形成事業区域(古淵地区)、商業集積誘導区域(古淵地区)に該当する為、景観上の色味や植栽計画、自主管理広場に注意して計画を行った。	0	
Q1 室内環境 建築基準法を満たしており、かつ建築基準法規制対象外となる建築材料を床・壁・天井・天井裏で全て採用している。	Q2 サービス性能	Q3 室外環境(敷地内)
LR1 エネルギー	LR2 資源・マテリアル	LR3 敷地外環境

CASBEE: Comprehensive Assessment System for Built Environment Efficiency (建築環境総合性能評価システム)  
 Q: Quality (建築物の環境品質)、L: Load (建築物の環境負荷)、LR: Load Reduction (建築物の環境負荷低減性)、BEE: Building Environmental Efficiency (建築物の環境効率)  
 「ライフサイクルCO<sub>2</sub>」とは、建築物の部材生産・建設から運用、改修、解体廃棄に至る一生の間の二酸化炭素排出量を、建築物の寿命年数で除した年間二酸化炭素排出量のこと  
 評価対象のライフサイクルCO<sub>2</sub>排出量は、Q2、LR1、LR2中の建築物の寿命、省エネルギー、省資源などの項目の評価結果から自動的に算出される